

2021（令和3）年度 第1回八尾市外国人市民会議【会議録概要】

日時：2021年11月11日（木） 午後7時から午後8時30分まで

場所：市役所西館5階 502会議室

出席委員：野中モニカ、桑名恵、李昌宰、ダーリントン ティカス イブラヒム、朴 洋幸
山内 雅之、フィン トウ バン、于 涛、（敬称略）

事務局（人権政策課）：松月課長、阪田課長補佐、富田係長、諏訪（記録）

1. 開会

2. 委嘱状交付

3. 委員自己紹介

4. 座長・副座長選出

野中モニカ委員を座長に選出。桑名委員を副座長に選出。

5. 会議の公開について

八尾市外国人市民会議について、会議、会議資料及び会議録の原則公開を決定。

6. 会議の進め方について

資料3について事務局より説明。毎年2回開催。

八尾市多文化共生推進計画の進捗管理を行うほか、市の取り組み事業について意見交換を行う。

7. 八尾市の多文化共生施策について

資料4及び第2次八尾市多文化共生推進計画について事務局より説明。

8. 八尾市多文化共生推進計画2020年度実績（基本目標1・2）の報告について

資料5について事務局より説明。

9. 意見交換 テーマ

資料6について事務局より説明

＜意見交換＞

- ・ 仕事を探している時、ハローワークがあるという情報だけでは仕事を見つけられない。たとえ話せても読み書き出来なければ仕事を探すのは難しい。就労につながる支援の情報の方が大切だと思う。
- ・ 対面で相談したいとき、電話で相談したいときの説明箇所にQRコードをつけることで、より詳しい

情報を伝えられると思う。

- ・ 年金、保険、税金、妊娠、出産、子育ての情報は大切だと思う。
- ・ 近所トラブルを防ぐためにも日本での生活の中で気をつけることを載せることは大切であるが、日本との文化の違いを伝える等、伝え方に工夫が必要だと思う。
- ・ 地震、台風、大雨などの情報は災害としてまとめて、QRコードを掲載すればよいと思う。
- ・ QRコードをたくさん掲載することで、たくさんの情報を伝えることができると思う。
- ・ 災害時、避難所の情報や正しい情報をすぐに知ることができる状況が大切である。八尾市災害時多言語支援センターで多言語情報が発信されると聞いているが、普段から発信している防災情報もあると思うので、QRコード先ではそれらも見ることができるようにした方がよいと思う。
- ・ チラシの言語については3言語を予定していると聞いているが、タイ語やタガログ語、ネパール語のニーズもあると思う。オリジナル作成は難しいので、中央省庁や他の支援センターで出されている既存の情報を活用して、言語の数を増やせたらよいと思う。
- ・ ごみの捨て方に関する情報は重要である。
- ・ 市民税など市税のことも大切であるが、所得税・法人税などの国税の情報や説明も大切である。
- ・ コロナのほかにも感染症はある。コロナが収束した後でも、引き続き感染症に関する情報を発信することは大切である。
- ・ 町会の仕組み自体を伝えることが必要である。
- ・ 日本での生活ルールに関する情報発信では、違った捉え方をされないよう、発信内容を工夫しなければいけない。
- ・ 自転車のルールについて伝えることは大切である。保険に入った方がよい、というメッセージも合わせて伝えた方がよい。

10. その他（閉会）